

<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 照井 栞 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17年度R.I.テーマ>
R.I.会長 ジョンF. ジャーム



第1601回例会

平和と紛争予防

／紛争解決月間

平成29年2月11日(土)

第4回大須なう

フォトコンテスト授賞式

於 金山南ビル一階公開空地

於 サイプレスカーテンホテル

出席計算数 会員 57名

40名中25名出席

出席率 62・50%

前々回出席率 91・11%

★授賞式

例年プログラム

・会長挨拶
・来賓挨拶
・記念撮影
於 金山南ビル一階公開空地

ゲスト

名古屋市中議員

服部しんのすけさん

フォトコンテスト受賞者

金丸晋太郎さん

菅原 治郎さん

奥村 正博さん

二二ボックス

フォトコンテスト入賞の皆様おめでとうございます。「和と大須・大須大茶会」のプログラム無事終了です。ご協力ありがとうございました。

林 順治・前田 隆久
酒井 修・吉田 憲一
吉田 明夫・岡村 隆徳
大澤 伸悟・杉本 忠夫
春日井和良・岩崎 征一
加藤巳千彦・高木 政義
堀江 英弥・浅野 彰
鬼頭 茂成・丹下 富博

一昨日テレビ・新聞で報じられた上下水道局僑ホームページ事件、私がひっかかり通報しました。まだbingの検索エンジンに残っています。注意して下さい。
小澤 幸男
社会奉仕委員会一同

会長挨拶

照井 栞

「大須なうフォトコンテスト表彰式」

社会奉仕委員会渡辺委員長のアイデアから実現した「和と大須・大須大茶会」は、他のロータリー

第4回大須なう

フォトコンテスト授賞式

社会奉仕委員長 渡辺 観永
2月11日(土)名古屋ホストン



佳作/奥村正博さん

優秀賞/菅原治郎さん

優秀賞/金丸晋太郎さん

美術館が併設されている金山南ビル一階公開空地において、「第4回1DAY大須なうフォトコンテスト授賞式」を開催しました。このフォトコンテストは、去る11月23日に大須観音において開かれた社会奉仕事業「和と大須大須大茶会」をテーマにしたもので、短い日程にもかかわらず、五十点を越える投稿応募を頂きました。写真館を営む近藤明美さんが中心となって第一次審査、その後クラブメンバー全員による投票審査を経て、8点の入選が決まりました。受賞者は、20代の青年から80代の女性まで、その感覚の繊細さが遺憾なく発揮された力作ばかりでした。当日は雪が舞う生憎の天気となりましたが、公職者を代表して服部しんのすけ名古屋市中議員、名古屋大須RCメンバー30名をはじめ、街を歩き交つ多くの方が足を止め、授賞式を見守りました。

照井栞会長の開会挨拶の後、服部市会議員

によるロータリークラブの社会貢献、更生保護活動への理解協力について感謝の挨拶がありました。



照井会長が



賞状を讀み上げ、お一人ずつにコメントを頂き、副賞を手渡す姿に盛んな拍手で受賞を祝いました。副賞の品物は、お茶会でも使われた愛知少年院の生徒諸君が真心込めてつくった抹茶茶碗です。

○特賞

小澤 重貴さん
「凍った街角」

○優秀賞

金丸 晋太郎さん
「親から子へ」
～作法を通じて伝えていくこと～

○優秀賞

笹原 治郎さん
「日天も祝す」

○佳作

奥村 正博さん
「主役?」

○佳作

笹山 達成さん
「華精の調べ」

○佳作

渡邊 弘由さん
「パパ、ペンギンのホ」
「ちゃんと握手できました!!」

○大須観音堂生院賞

石原 彰さん
「願いを込めて」

○大須商店街連誼賞

服部 澄子さん
「楽」

でカメラを持つ方など手紙までしたが、クラブとして、選考された理由が、地域の多くの人に心が洗われるもの、心が安らぎ笑顔が作れるもの、少年院の生徒諸君を励ます内容を持っているもの、そし

米山奨学生挨拶(2月20日例会)

米山奨学生 李 相赫

皆様 こんにちは。米山奨学生の李サンにヨクです。韓国でも「立春」という名で節分の風習が行われて、子供の頃、私も豆を投げたりしたこの記憶がありました。今はほんごを行っていません。今日は皆様のおかげ様で日本の節分について習う機会になりました。ありがとうございます。



その他・お知らせ

派遣青少年交換生 報告

「マンズリーレポート」

青少年交換生 足立葉未香

こんにちは！ノルウェーに派遣していただいている足立葉未香です。クリスマス、新年が明けて落ち着いた日々を過ごしています。

一月の第一週にセカンドホストファミリーに移りました。家が学校の近くなので、通学が非常に楽になりました。でも丘の上という

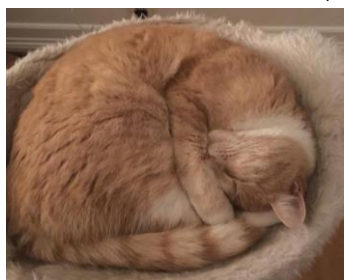


か斜面に家があり、家のゲートから入口の高低差が大きいです。バスで通学(実際にバスに乗っている時間は3分くらいです)したり自転車で通学したりしています。雨が多いし急な坂もあるのでなかなか自転車は使えませんが…。また、他の留学プログラムでは留学生は一年を通して同じホストファミリーで過ごすのが主流らしく、ホストファミリーが変わったよ、と友達に伝えたら「前のホストファミリーと何か重大な問題でもあったの?」と心配されてしまいました。

笑 一応予定は4か月間ですが、第三ホストファミリーがまだ決まっていなくてももしかしたら帰国までこの家にホストしていただくかもしれません。

ホストファミリーが2人(13歳と10歳)、ホストシスターが1人(9歳)います。三人ともフットボールとアイスホッケーに熱中していてよくトレーニングに行っています。

ホストシスターは姉妹がほしかったのととても嬉しそうでした。私も勿論ホストファミリーとホストシスターができて嬉しかったです。ホストマザー、ホストファミリーは共に医者です。だからお忙しいのかな、と思いきや私よりも早く家に帰ってきます。猫もいますが彼はなかなか攻撃的で(本猫は遊びのつもりみたいなのですが…)手に生傷が絶えません。ちなみに猫の名前は「アロ」です。その名の通りの性格です。笑 ある時、私が海苔を食べていた時に興味を示していたので、ちゃんと安全か調べて「アロ」にあげたら、それ以降海苔が好物になったみたいです。



ホストチェンジをして、明らかに自分のノルウェー語が上達した実感があります。前のホストファミリーでは家族の人数も少なかったこともあって口数が多くはなかったのですが、今のホストファミリーでは沢山話題がありとても楽しいです。とてもいいきっかけになったと思います。(続編は次号以降掲載致します。)

2月23日(木) 例会の案内

定款規定にのり休会

3月2日(木) 例会の案内

SPEAK OUT DAY

広報委員会

吉田 隆彦・杉浦 令淑
近藤 明美・伊藤 正明
*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。